

令和5年度

第1回 市政モニターアンケート報告書

新居浜市企画部秘書課

1 アンケートの概要

調査対象者 令和5年度 市政モニター 171人
 調査期間 令和5年6月30日（金）～令和5年7月14日（金）
 調査方法 郵送またはインターネット
 テーマ ① 新居浜市の水道について
 ② 家庭ごみの一部有料化の影響について
 回答率

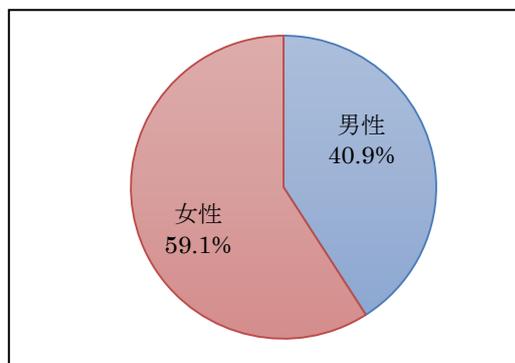
テーマ	モニター数（人）	回答者数（人）	回答率
①	171	155	90.6%
②	171	152	88.8%

2 市政モニター内訳（※令和5年7月1日時点）

<性別>

（単位：人）

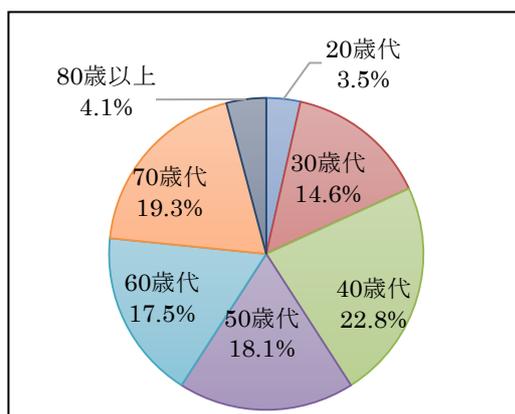
男性	70 (40.9%)
女性	101 (59.1%)
合計	171 (100.0%)



<年代別>

（単位：人）

	男性	女性	合計
20歳代	1	5	6 (3.5%)
30歳代	8	17	25 (14.6%)
40歳代	11	28	39 (22.8%)
50歳代	9	22	31 (18.1%)
60歳代	14	16	30 (17.5%)
70歳代	23	10	33 (19.3%)
80歳以上	4	3	7 (4.1%)

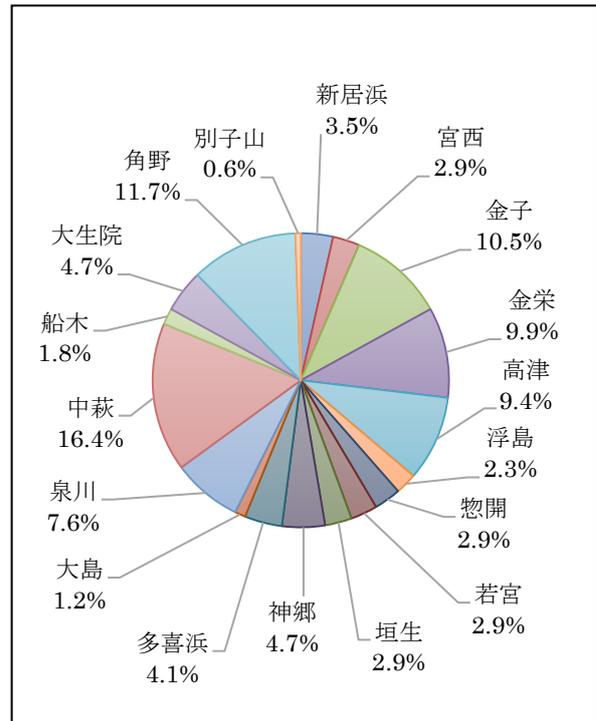


※年齢は令和5年4月1日時点

〈居住地域別〉

(単位：人)

	男性	女性	合計
新居浜	2	4	6 (3.5%)
宮西	1	4	5 (2.9%)
金子	6	12	18 (10.5%)
金栄	2	15	17 (9.9%)
高津	8	8	16 (9.4%)
浮島	4	0	4 (2.3%)
惣開	1	4	5 (2.9%)
若宮	0	5	5 (2.9%)
垣生	2	3	5 (2.9%)
神郷	5	3	8 (4.7%)
多喜浜	3	4	7 (4.1%)
大島	2	0	2 (1.2%)
泉川	6	7	13 (7.6%)
中萩	16	12	28 (16.4%)
船木	2	1	3 (1.8%)
大生院	5	3	8 (4.7%)
角野	4	16	20 (11.7%)
別子山	1	0	1 (0.6%)



〈回答方法 種別〉

(単位：人)

郵送モニター	63 (36.8%)
Eメールモニター	108 (63.2%)
合計	171 (100.0%)

〈選任方法 種別〉

(単位：人)

公民館推薦	42 (24.6%)
公募	129 (75.4%)
合計	171 (100.0%)

※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

3 調査結果

テーマ① 新居浜市の水道について

【調査趣旨】

新居浜市上下水道局では、市民の皆さんから新居浜市の水道についてのご意見や感想等をお伺いし、今後の水道事業運営の参考とするため、継続的に市政モニターさんへのアンケートを行っています。

前回のアンケートでは、今後水道施設の老朽化対策や災害に備えた施設の耐震化等について、様々なご意見をいただき、それらを参考に水道事業の運営を行っております。

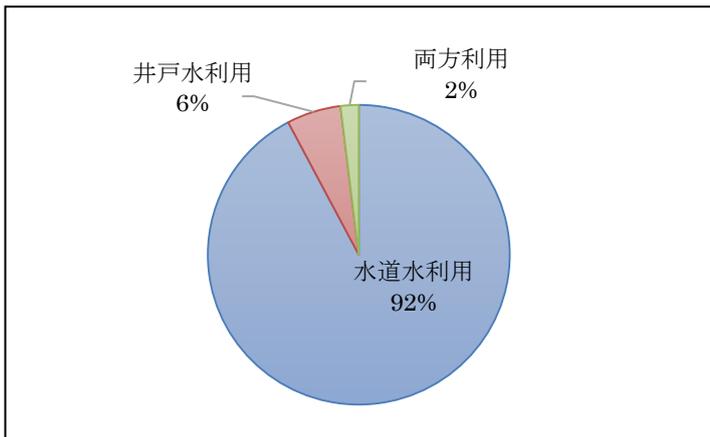
今回のアンケートでは、新居浜市の水道について市民の皆さんが感じていることや意見を調査し、今後の水道事業に活用していきたいと考えています。

(担当課：企画経営課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

問2. あなたのご家庭では水道水と井戸水のどちらを利用していますか？（1つ選択）

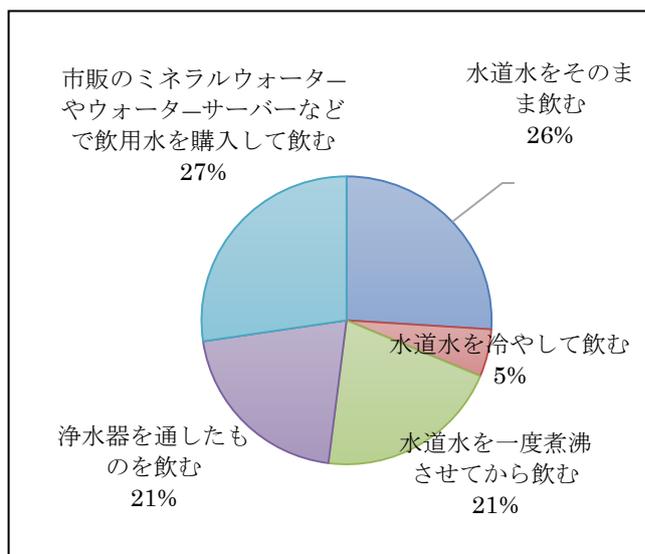
1. 水道水利用	143 人
2. 井戸水利用	9 人
3. 両方利用	3 人
合計	155 人



「1. 水道水利用」(92%)と答えた方が多く、全体の9割を超えています。

問3. 水の使用について、あなたのご家庭で普段飲む水はどのようにされていますか。最も多い飲み方は次のうちどれですか？（1つ選択）

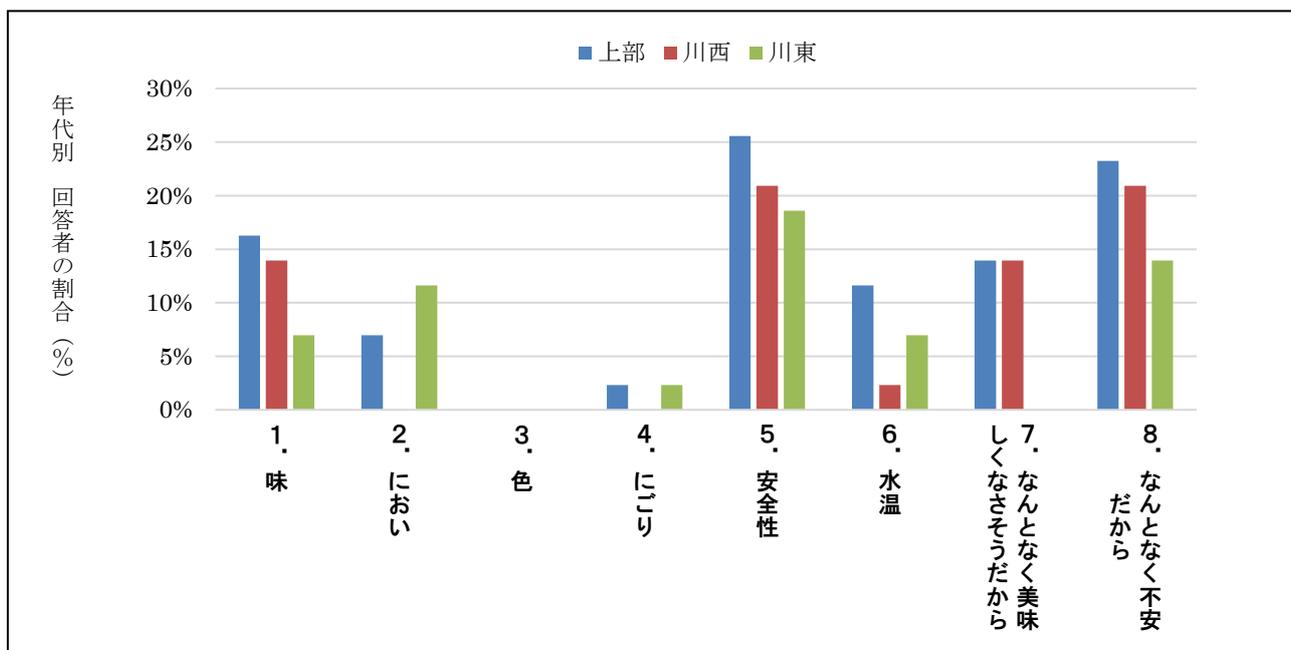
1. 水道水をそのまま飲む	39 人
2. 水道水を冷やして飲む	8 人
3. 水道水を一度煮沸させてから飲む	31 人
4. 浄水器を通したものを飲む	31 人
5. 市販のミネラルウォーターやウォーターサーバーなどで飲用水を購入して飲む	41 人
合計	150 人



「5. 市販のミネラルウォーターやウォーターサーバーなどで飲用水を購入して飲む」(41人)、が最も多く全体の27%で、次いで多かった回答が「1. 水道水をそのまま飲む」(39人)で全体の26%でした。

問4. 問3の質問で「5. 市販のミネラルウォーターやウォーターサーバーなどで飲用水を購入して飲む」を選んだ方にお尋ねします。あなたが水道水を飲まない理由は何ですか。(理由について3つまで選択可)

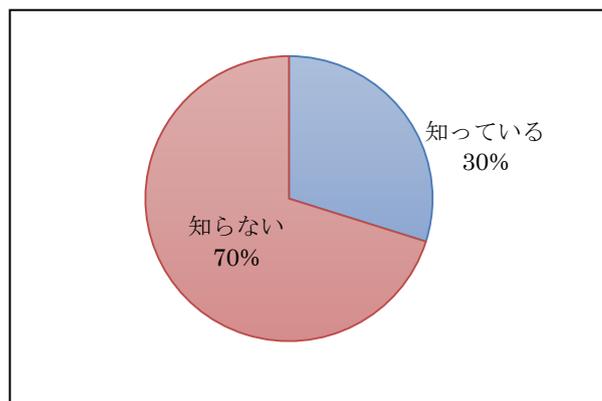
	上部地域	川西地域	川東地域	合計
1. 味	7人	6人	3人	16人
2. におい	3人	0人	5人	8人
3. 色	0人	0人	0人	0人
4. にごり	1人	0人	1人	2人
5. 安全性	11人	9人	8人	28人
6. 水温	5人	1人	3人	9人
7. なんとなく美味しくなさそうだから	6人	6人	0人	12人
8. なんとなく不安だから	10人	9人	6人	25人



水道水を飲まない理由としては、上部、川西、川東地区ともに「5. 安全性」及び「8. なんとなく不安だから」が多く挙げられました。

問5. 本市の水道水は、市内22か所の井戸からくみ上げた地下水で100%賄われており、厚生労働省おいしい水研究会が示す「おいしい水」の要件を満たす良質な水であることをご存知ですか？(1つ選択)

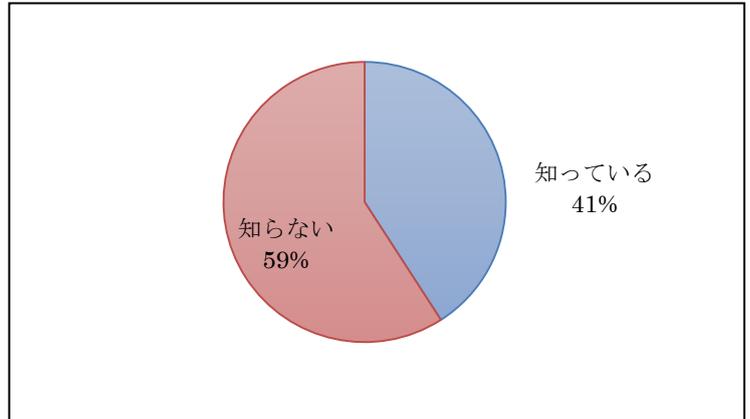
1. 知っている	46人
2. 知らない	108人



「2. 知らない」と答えた方が 108 人で、全体の 7 割となっています。

問 6. 本市では、安全な水道水を供給するため、集中監視システムによる水質監視や、水道水の基となる水源の水質について、法津で定められた基準項目について検査を行っていることをご存知ですか？（1つ選択）

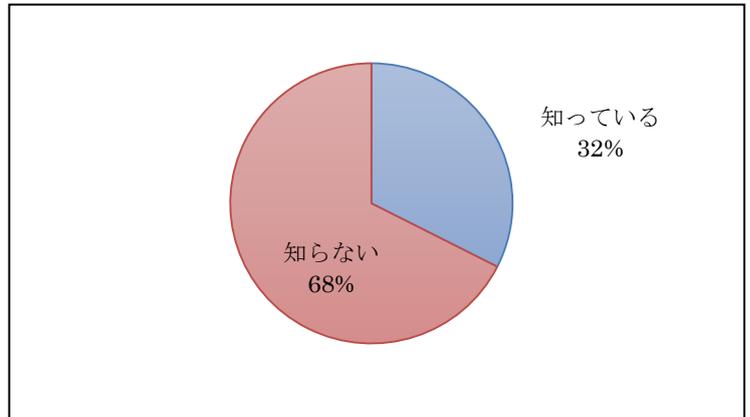
1. 知っている	63 人
2. 知らない	91 人



「2. 知らない」と答えた方が 91 人で、全体の約 6 割となっています。

問 7. 水道事業の経営が「独立採算制」で行われており、税金ではなく皆様にお支払いいただく水道料金からすべての経費をまかなっていることをご存知ですか？（1つ選択）

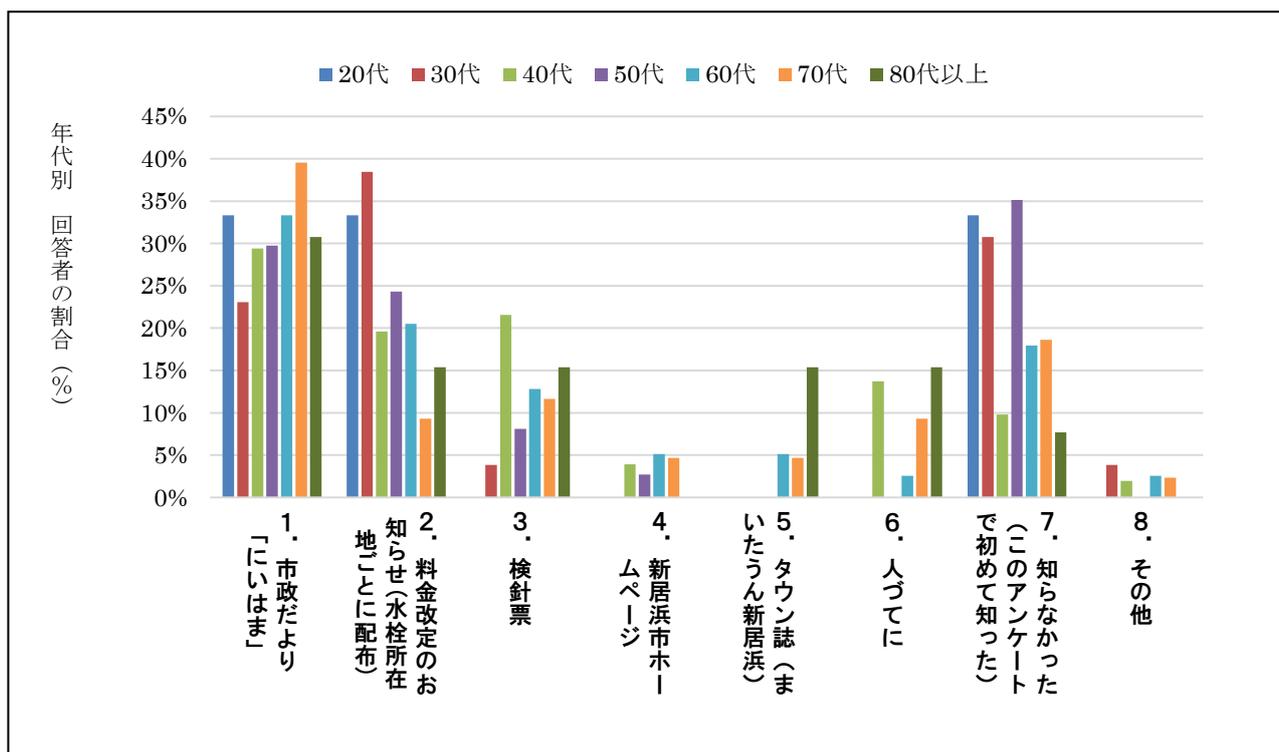
1. 知っている	50 人
2. 知らない	104 人



「2. 知らない」と答えた方が 104 人で、全体の約 7 割となっています。

問8. 本市の水道料金は、令和4年10月分から料金改定を行っています。あなたは、今回の料金改訂についてどのように情報を得ましたか？（複数選択）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1. 市政だより「にいはま」	2人	6人	15人	11人	13人	17人	4人	68人
2. 料金改定のお知らせ(水栓所在地ごとに配布)	2人	10人	10人	9人	8人	4人	2人	45人
3. 検針票	0人	1人	11人	3人	5人	5人	2人	27人
4. 新居浜市ホームページ	0人	0人	2人	1人	2人	2人	0人	7人
5. タウン誌（まいたうん新居浜）	0人	0人	0人	0人	2人	2人	2人	6人
6. 人づてに	0人	0人	7人	0人	1人	4人	2人	14人
7. 知らなかった（このアンケートで初めて知った）	2人	8人	5人	13人	7人	8人	1人	44人



「1. 市政だより「にいはま」(68人)と答えた方が最も多く、次いで「2. 料金改定のお知らせ(水栓所在地ごとに配布)」(45人)、「7. 知らなかった(このアンケートで初めて知った)」(44人)の順となっています。

問 9. 問 8 で「8. その他」を選択した方にお伺いします。料金改定の情報を得た方法を具体的に教えてください。(自由記入)

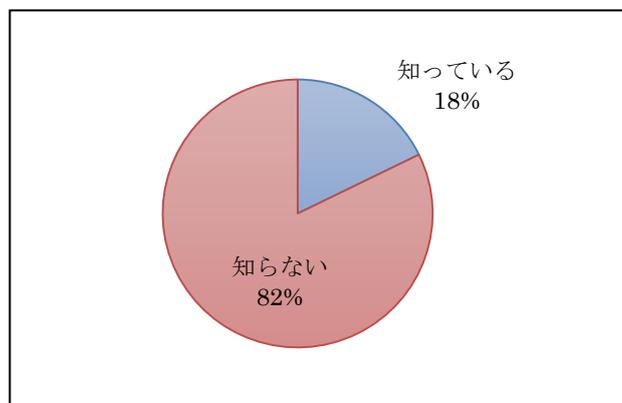
回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・水道料金が変わるよーくらいの知識。
- ・全国的にすべての生活に必要なインフラが値上げされているから、水道もなのだろうと思ってました。
- ・テレビのニュース等で知りました。
- ・水道代の口座引き落としがかなり増えたから。
- ・請求された金額をみて知った。

問 10. あなたは、本市の改定後の標準的な家庭用水道料金が、県内で最も安い水準であることをご存知ですか？(1つ選択)

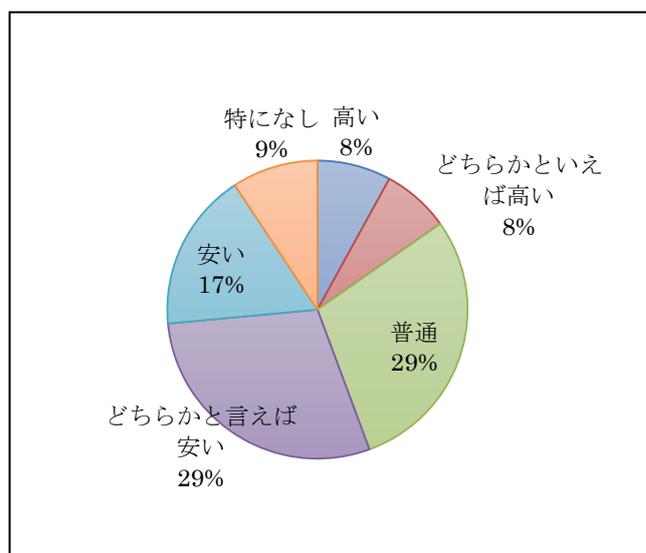
1. 知っている	27 人
2. 知らない	125 人

「2. 知らない」と答えた方が 125 人で、全体の約 8 割となっています。



問 11. 水道料金について、電気料金やガス料金、携帯電話料金などと比べてどう感じますか？(1つ選択)

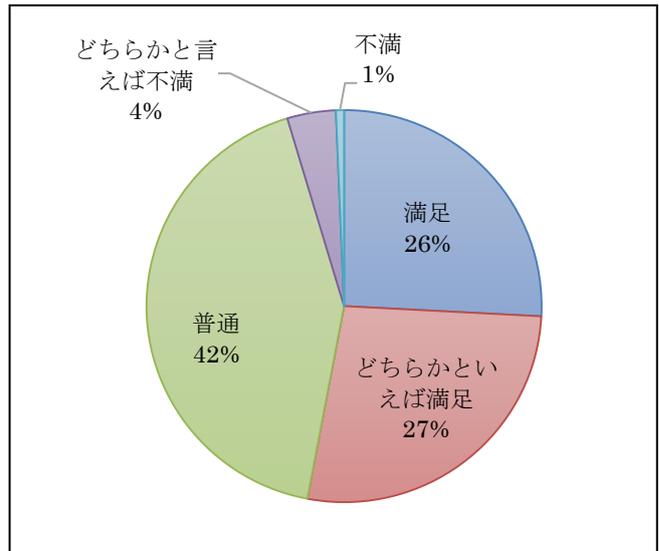
1. 高い	12 人
2. どちらかといえば高い	11 人
3. 普通	44 人
4. どちらかと言えば安い	44 人
5. 安い	26 人
6. 特になし	14 人



「5. 安い」(17%)、「4. どちらかと言えば安い」(29%)と答えた方が合計で全体の 46%、「1. 高い」(8%)、「2. どちらかといえば高い」(8%)と答えた方が合計で全体の 16%と、安いと感じている方が多いという結果になりました。

問12. 本市の水道サービス全般についてどう思いますか？（1つ選択）

1. 満足	39人
2. どちらかといえば満足	41人
3. 普通	64人
4. どちらかといえば不満	6人
5. 不満	1人

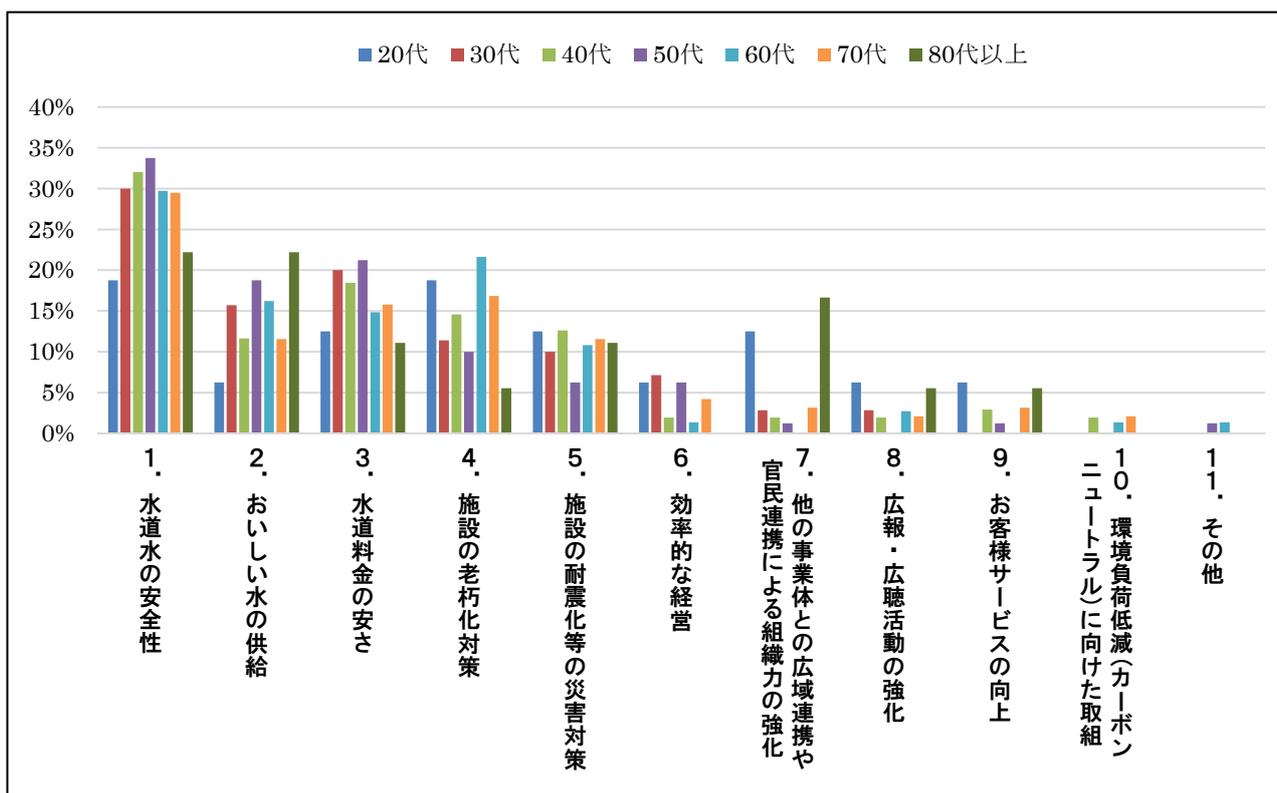


「3. 普通」（64人）と答えた方が最も多く42%、「1. 満足」（39人）、「2. どちらかといえば満足（41人）」と答えた方が合計で53%でした。

問13. 本市の水道事業の取組について重要だと思うことは何ですか？（3つまで選択可）

（人）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1. 水道水の安全性	3人	21人	33人	27人	22人	28人	4人	138人
2. おいしい水の供給	1人	11人	12人	15人	12人	11人	4人	66人
3. 水道料金の安さ	2人	14人	19人	17人	11人	15人	2人	80人
4. 施設の老朽化対策	3人	8人	15人	8人	16人	16人	1人	67人
5. 施設の耐震化等の災害対策	2人	7人	13人	5人	8人	11人	2人	48人
6. 効率的な経営	1人	5人	2人	5人	1人	4人	0人	18人
7. 他の事業者との広域連携や官民連携による組織力の強化	2人	2人	2人	1人	0人	3人	3人	13人
8. 広報・広聴活動の強化	1人	2人	2人	0人	2人	2人	1人	10人
9. お客様サービスの向上	1人	0人	3人	1人	0人	3人	1人	9人
10. 環境負荷低減(カーボンニュートラル)に向けた取組	0人	0人	2人	0人	1人	2人	0人	5人
11. その他	0人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	2人



どの年代でも共通して「1. 水道水の安全性」と答えた方が最も多く、次いで30代、40代、50代では「3. 水道料金の安さ」、20代、60代70代では「4. 施設の老朽化対策」、80代以上では「2. おいしい水の供給」が高いという結果になりました。

問14. 問13で「11. その他」を選んだ方にお尋ねします。必要だと思う内容を具体的に教えてください。（自由記入）

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・日本国内で民営化して困っている所が多らしい。
- ・他社や海外資本から水の安心安全を恒久的に守ること。
- ・水道水網の拡充。

問15. 水道事業についてご意見・要望等があればご記入ください。（自由記入）

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・安全性が高く、とても良いことだと思います。水はおいしいし料金も安価ですので満足しています。
- ・あまり知られていませんが、新居浜市の水がすべて地下水で、塩素の量も他の地域に比べはるかに少ないですね。もっと水のよさを市民にアピールすべきだと思います。
- ・今後電気料金の高騰に自家水（地下水）の利用をひかえようとする方も増えるかも？市水に期待（おいしさと地下水利用等）大になるように宣伝してください。
- ・水道料金が上がることは下水道料金に反映される。水道料金は水質維持には必要なことで、ある程度はしょうがないと思うが、水量（使用量）×3倍という下水道処理費という考え方はどうかと思う。下水道事業の改善に取り組み、単純計算の考えはおかしいのでは。

- ・水道料金については、西条市の料金と比較して判断しているので、もっと PR を市民の皆さんにする必要があると考えます。
- ・引っ越しに伴い前居住地の水道を解約したのですが、1 日だけ清掃業者さんが入ることになり、臨時で水道を使いました、その時に基本料金も 1 カ月分請求があったので残念でした。日割、もしくはもう少し良心的な対応があったらと思いました。
- ・広報・広聴活動をされているのですか？水道に関して目にしたことがなかったので、問 13 の 8 にあったのを見てびっくりしました。どんな広報をされているのか知りたいです。
- ・水道管の老朽化が気になりますが、これからも安全な水の供給をお願いしたいです。
- ・上下水道の学習会があると嬉しいです。
- ・海底の配管等を修理してほしい。(供給に不安があるので)
- ・知ってもらいたいのであれば、ホームページ等だけでなく、それこそイオン等の市民が多く集まるところでアピールすべきだし、水の安全性をうたうのであれば、施設見学等、実際にこんなにきちんとやっています！という見せることをしっかりすべきなのではと思います。せっかく頑張っているのに、1 番なのに…。
- ・水は市民の命に直結するものです。一番に安全性を確保していただきたいです。また、どんなときにも供給されることが必要です。災害に備えた施設、設備や送水路の確保が必要と考えます。水道事業にあまり効率化を求めすぎないようにお願いします。
- ・もう少し高くてもいいので、上下水道の充実とさらに美味しい水道水を目指してほしい
- ・当たり前にするもので滞りなく安全に使えるのは様々な人のおかげだと改めて感じました。
- ・水道料金の全国的水準は？電気などに比べ効率が悪いのでは？
- ・アンケートを見た限りでは新居浜市は優等生であるかのように思えるが、もっとアピールしていいのでは。
- ・水道工事会社の入札等を行う場合は個人も含めて全ての事業者の平等制を求めます。昔からの取引のある一部の業者に固執するのはやめてほしいです。その際の担当者等も平等に決められる新しい担当者を定期的に入れ替え癒着等する事なく決めてほしいです。
- ・そのまま水道水を飲むこともありますが、家の水道水が出ている配管の中が錆びていたり、汚れていると飲むと悪影響があるのか心配です。問題ないのでしょうか？特に子供たちに飲ませてもいいのか？と思い、ミネラルウォーターが多くなっています。お茶やコーヒーを作るときには沸かして使用しています。
- ・水道管や設備の老朽化対策による多少の値上げは仕方ないと思うただ、運営が民間になってしまったら水道は破綻して、人は皆市外に出ると思うのでそういうことだけはないようにしてほしい。
- ・市の水道水の安全性・美味しさなどについてさらなる PR とインフラ整備状況についての周知、節水方法（上下水共）の PR などをお願いしたい。
- ・災害時のライフラインの確保について、市民に安心を与える現状、今後の取り組みについて広報活動をもっとやるべきかと思います。
- ・既に実施されているのかもしれませんが、「水の工都 新居浜」と、宣言できるくらいの PR が必要。
- ・とにかくきちんと水源を守ることが重要案件なので官民一体となってやっていくことが不可欠だと思います。
- ・新居浜市の水道事業について知らないことばかりだということが今回のアンケートでわかりました。市民が安心して水を使えるようにしていることを市民にもっと伝えてほしいです。そうすると水に関心を持ってくれて大事に使う意識が芽生えるかと思います。

- ・最近は何もかもが値上げで水道水も値上げか、と感じていたのですが、低い水準とは知りませんでした。とてもありがたいです。
- ・水道管を取り換える時、アスファルトを剥がすので工事後は道路が継ぎはぎしたみたいになる。道路河川課と情報共有や連携をして、道路の老朽化で整備するのと水道工事の時期が近い場合、水道工事を先にして舗装する前に道路河川課に引き渡せば、道路も美しいし費用も縮小できるし良いと思う。道路工事終わったなと思ったら、水道工事が始まった という場面を何度か見る度に「税金もったいないな」「連携取れてないんだな」といつも不満だった。現場ではもっと「きれいに舗装したばかりの道路を剥がして水道工事することに改善の余地がある」と感じそうなものだけど。他の課でも、連携を取れば市民は助かるという場面があるのでは？
- ・他の自治体では、施設の老朽化による漏水、断水が発生して問題になっている。新居浜市ではそのような事が無いよう施設の管理、改修を進めて欲しい。
- ・料金的には低価格で満足していましたが、水質に不安があったので浄水器を利用しています。新居浜市の水は結石になりやすいと医者に言われた事があるし、実際に一度石が出た事があります。因果関係は証明できませんが不安を払拭出来る情報を発信して行けば不安は減るとおもいます。
- ・すべて地下水であることは知りませんでした。勉強になりました。
- ・安全で美味しい水を持続的に確実に供給して欲しい。その為の設備の維持管理、更新等を計画的に進めていける様に健全な経営に努めて欲しい。
- ・水道料金については全市民が公平に負担すべきで、全市一律の料金体系が望ましい。
- ・味・料金とも満足です。乳幼児に使えるかとかその時の注意点など広報があると良いと思います。
- ・水道水をそのまま飲めるのは、世界でも稀。ありがたいことです。今後も引き続きそうであることを望みます。
- ・新居浜市の水道水は安全なのは理解出来ますが築年数が古い家などは水道配管が鉛管などで腐食しているものが多いと思います。そのため、そのまま水道水を飲食に使用するとにおいや体内に有害物質を取り込む事になり健康被害につながる可能性があります。とはいえ家庭の老朽化した水道管を補修する工事は高額となるので浄水器を使用しています。
- ・西条はおいしい水を売りにしているが、新居浜にはそのようなイメージはまったくなかった。新居浜市民がおいしいお水を誇れるようにもっと周知されるようにしてほしいです。
- ・先日下水道管の敷設が実施されたが、水道水管は部署が違うため対応できないと回答された。道路を何回も掘り返されて不便である。もっと部署横断的な対応を希望します。
- ・地下水を利用していますが水質について不安が有ります、先日も地下から高濃度のヒ素が検出されたとのニュースを見ました。水質検査を市内で簡単に出来るようにしてほしいです。
- ・水道水と井戸水の違い、水道料金や水道事業について詳しく知りたい。
- ・水道水に井戸水が使用されていることは知っていたが一部地域かと思っていたので、今回初めて100%だと知ることができました。いつも安全な水を提供いただきありがとうございます。引き続き今後もよろしくお願いたします。

<まとめ>

本アンケート結果によると、①本市の水道水が地下水で100%まかなわれており、厚生労働省おいしい水研究会が示す「おいしい水」の要件を満たしていることを知らない方が70.0%、②水質について、集中監視システムによる水質監視や、法律で定められた基準項目について検査を行っていることを知らない方が59%、③自由記入欄にも新居浜市の水の良さについて「もっとPRを」という意見も見られました。

また、水道料金の改定については①市政だよりで知った方が最も多く、続いて水栓ごとに配布した料金改定のお知らせで知った方が多い一方で、このアンケートで初めて知った方も一定数いたこと、また、②改定後の本市の水道料金（家庭用）が、県内11市の中で最も安価な水準であることを知らない方が82.0%と、料金改定などについて市民への周知が十分でなかったことがわかりました。

水は生活に欠かせない身近なものであることから、本市の水道環境や料金改定などの情報について情報発信やPRにより一層力を入れていく必要があります。

本市の水道事業の取組について重要だと思うことについては、「安全性」という回答が最も多かったのに次いで、「安さ」という回答が多くみられました。他には、老朽化対策やおいしい水の供給、耐震化などが多い結果となっており、本市水道事業の目指す安全・安心な水を安定的に供給する目標とも一致したものになっています。

今回のアンケート調査の結果を、今後の水道事業の経営の参考とし、新居浜市の水道水が、将来に渡って市民の皆様に安全で、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

(担当課：企業経営課)



©NPO 法人新居浜まちゆり隊

テーマ② 家庭ごみ有料化の影響について

【調査趣旨】

新居浜市では、3Rの推進により限りある資源を効率的に利用し、持続可能な循環型社会の実現に向け、様々な事業に取り組んでいます。

しかしながら、1人当たりのごみ排出量・ごみ処理経費は全国平均を上回り、リサイクル率も微減傾向が続くなど、ごみ減量に向けた新たな取組みが必要な状況にありました。

そのため、ごみの減量を第一の目標に掲げ、市民のみなさまのごみ処理に係るコスト意識を高め、排出量に応じて費用負担する公平性確保を目的として、令和4年10月から持込みごみ・戸別収集の大型ごみの有料化を実施しました。

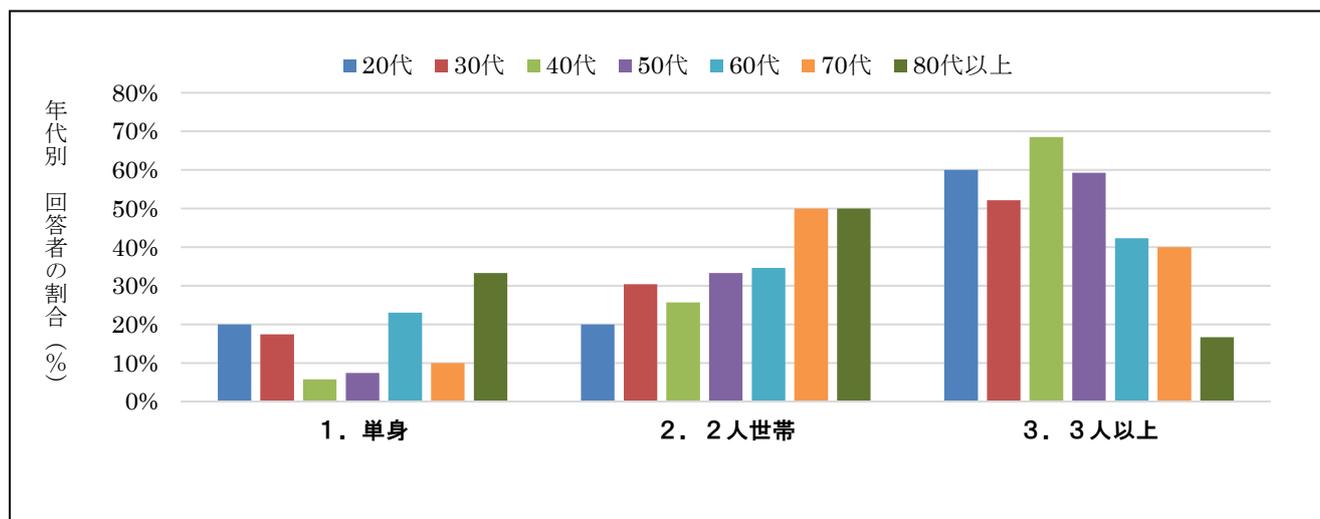
家庭ごみ一部有料化から9か月が経過し、みなさまのごみ減量に対する「現状や思い」をお聞かせください。

(担当課：廃棄物対策課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

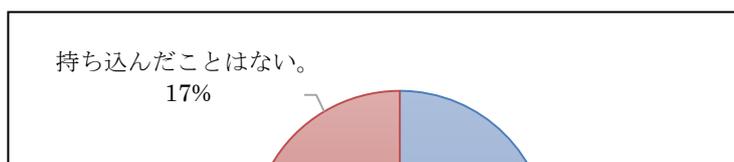
問2. 世帯構成をお答えください。(1つ選択)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1. 単身	1人	4人	2人	2人	6人	3人	2人	20人
2. 2人世帯	1人	7人	9人	9人	9人	15人	3人	53人
3. 3人以上	3人	12人	24人	16人	11人	12人	1人	79人
回答人数	5人	23人	35人	27人	26人	30人	6人	152人



今回の調査の対象としては3人以上世帯が最も多く79人で、次いで2人世帯となっています。

問3. あなたは、清掃センターへごみを持ち込んだことがありますか？(1つ選択)

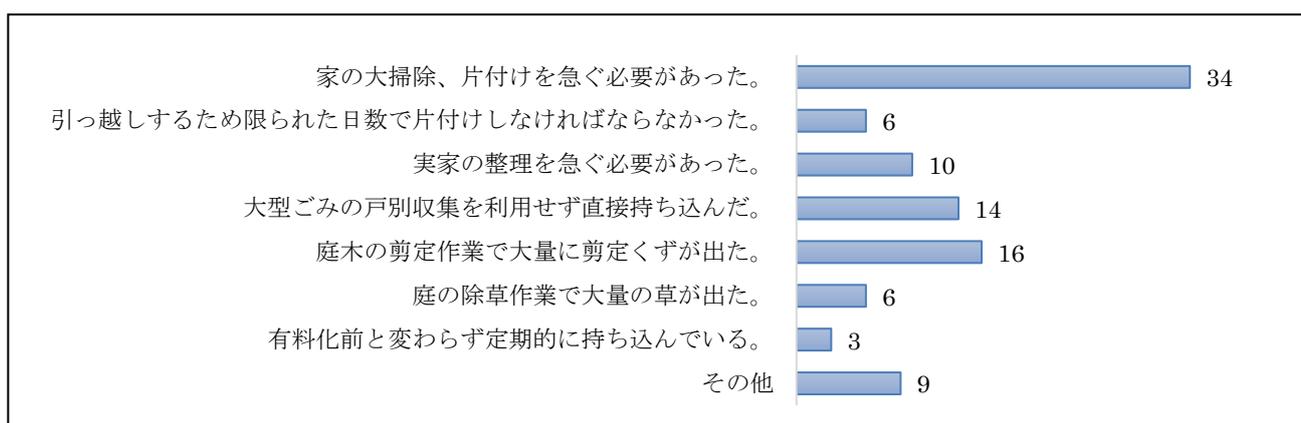


1. 持ち込んだことがある。	126 人
2. 持ち込んだことはない。	26 人
合 計	152 人

「1. 持ち込んだことがある。」(126 人) と答えた方が 83% と多く、「2. 持ち込んだことはない。」(26 人) と答えた方の 17% を大きく上回る結果となっています。

問 4. 有料化後に、清掃センターへごみを持ち込んだことのある方にお聞きします。定期収集ではなく、ごみを持ち込むこととなった理由をお聞かせください。(複数選択)

1. 家の大掃除、片付けを急ぐ必要があった。	34 人
2. 引っ越しするため限られた日数で片付けしなければならなかった。	6 人
3. 実家の整理を急ぐ必要があった。	10 人
4. 大型ごみの戸別収集を利用せず直接持ち込んだ。	14 人
5. 庭木の剪定作業で大量に剪定くずが出た。	16 人
6. 庭の除草作業で大量の草が出た。	6 人
7. 有料化前と変わらず定期的に持ち込んでいる。	3 人
8. その他	9 人



「1. 家の大掃除、片付けを急ぐ必要があった。」(34 人)、「5. 庭木の剪定作業で大量に剪定くずが出た。」(16 人)、「4. 大型ごみの戸別収集を利用せず直接持ち込んだ。」(14 人) などがごみを持ち込んだ理由として多く挙げられています。

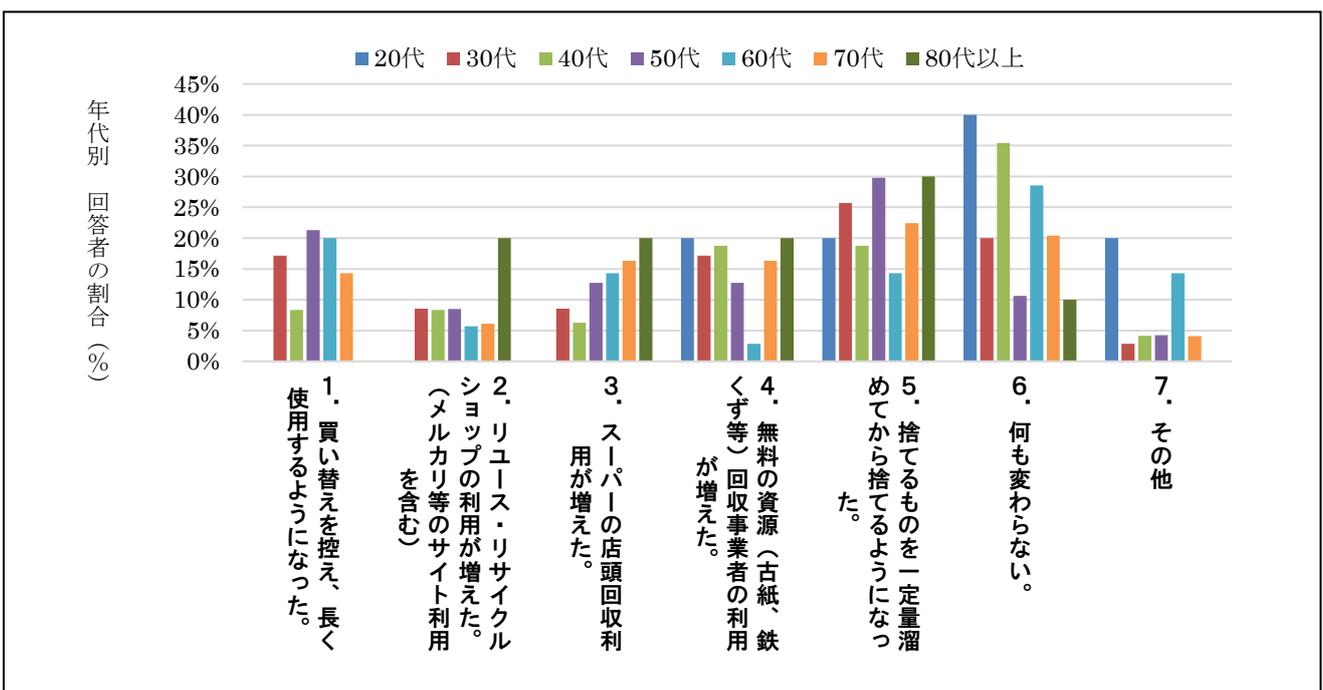
問 5. 問 4 で「8. その他」を選んだ方は具体的に理由をお答えください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・早く目の前から不要なごみを片付けたかったため。
- ・金属類のごみがたまったので直接持っていった。
- ・交通事故の猫を保護したが、死んでしまったから。
- ・有料であるが清掃センターでしか廃棄できなかった。
- ・自治会に加入していないので収集所に出せないの。

問6. 有料化後、行動の変化はありましたか。(複数選択)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1. 買い替えを控え、長く使用するようになった。	0人	6人	4人	10人	7人	7人	0人	34人
2. リユース・リサイクルショップの利用が増えた。(メルカリ等のサイト利用を含む)	0人	3人	4人	4人	2人	3人	2人	18人
3. スーパーの店頭回収利用が増えた。	0人	3人	3人	6人	5人	8人	2人	27人
4. 無料の資源(古紙、鉄くず等)回収事業者の利用が増えた。	1人	6人	9人	6人	1人	8人	2人	33人
5. 捨てるものを一定量溜めてから捨てるようになった。	1人	9人	9人	14人	5人	11人	3人	52人
6. 何も変わらない。	2人	7人	17人	5人	10人	10人	1人	52人
7. その他	1人	1人	2人	2人	5人	2人	0人	13人



「5. 捨てるものを一定量溜めてから捨てるようになった。」(52人)と「6. 何も変わらない。」(52人)が同数で多く挙げられています。続いて「1. 買い替えを控え、長く使用するようになった。」(34

人)、「4. 無料の資源（古紙、鉄くず等）回収事業者の利用が増えた。」(33人)を挙げた人が多い結果となりました。

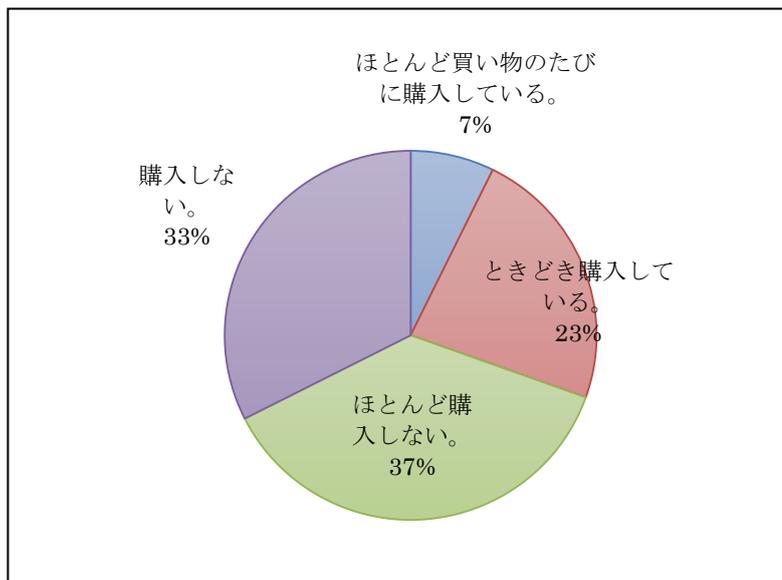
問7. 問6で「7. その他」を選んだ方は具体的に内容をお答えください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・ごみの大きさを30cm以下に細かくして一般ごみとして出している。
- ・捨てる時のことを考えてから買い物をするようになった。
- ・剪定くずや草などを軽トラを買って持ち込んでいたが収集時にゴミステーションに出すようにした。
- ・捨てたくても捨てられず溜まり続けている。
- ・自治会の資源回収の活用。
- ・出来るだけ一般の家庭ごみとして捨てられるような形態にして家庭ごみとして処理している。例えば、大きいものは30cm以下の大きさになるように分解 or 解体するとか。
- ・廃棄したいけど面倒くさくて、敷地内に放置している。
- ・以前は大型ごみの収集を市へお願いしていたが、有料化後は手続きに慣れないこともあり、躊躇している。
- ・以前はしょっちゅう清掃センターに持ち込んでいたが、持ち込むのをやめた。
- ・極力回収日に出すようにしている。今まで持ち込んでいた古い衣類、大きめのごみなど。それでも廃棄できないたまったゴミから目を背けて見ないふりをしている。
- ・剪定ごみを出すのが大変だと思い、剪定の回数も減ってしまった。
- ・大型ゴミは実家(西条市)で処分してもらうようになりました。
- ・一定数ためたり細断したり負担が増えた。

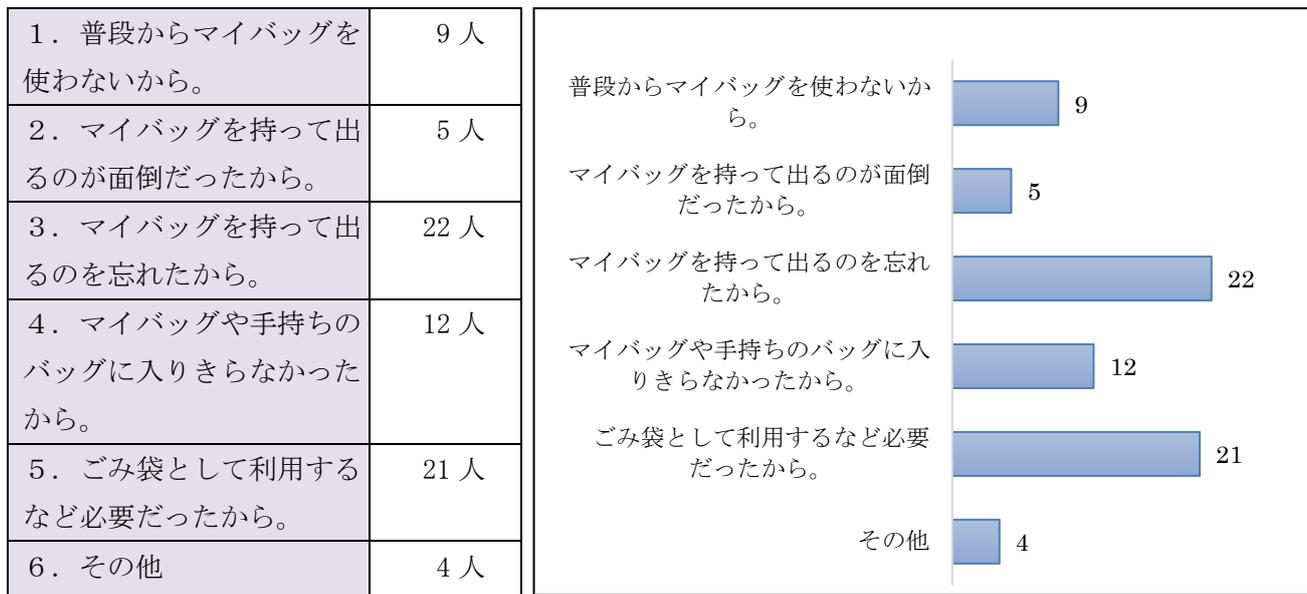
問8. プラスチックごみを減らすきっかけとして、以前から新居浜市が取り組んでいたレジ袋の有料化が、令和2年7月からは国により全国展開されました。今ではマイバッグを持参する方が大変増えていますが、今でもレジ袋を購入することはありますか。(1つ選択)

1. ほとんど買い物のたびに購入している。	11人
2. ときどき購入している。	35人
3. ほとんど購入しない。	56人
4. 購入しない。	49人



レジ袋を「3. ほとんど購入しない。」(56人)と答えた方が最も多く37%、次いで「4. 購入しない。」(49人)で33%とマイバックの普及がうかがえる結果となりました。

問9. 問8で「1. ほとんど買い物のたびに購入している。」または「2. ときどき購入している。」を選んだ方は理由をお聞かせください。(複数選択)



買い物のたびにレジ袋を購入している、又はときどき購入している方の購入理由としては、「3. マイバッグを持って出のを忘れたから。」(33人)が最も多く、ほぼ同数で「5. ごみ袋として利用するなど必要だったから。」(21人)という答えが多く挙げられました。

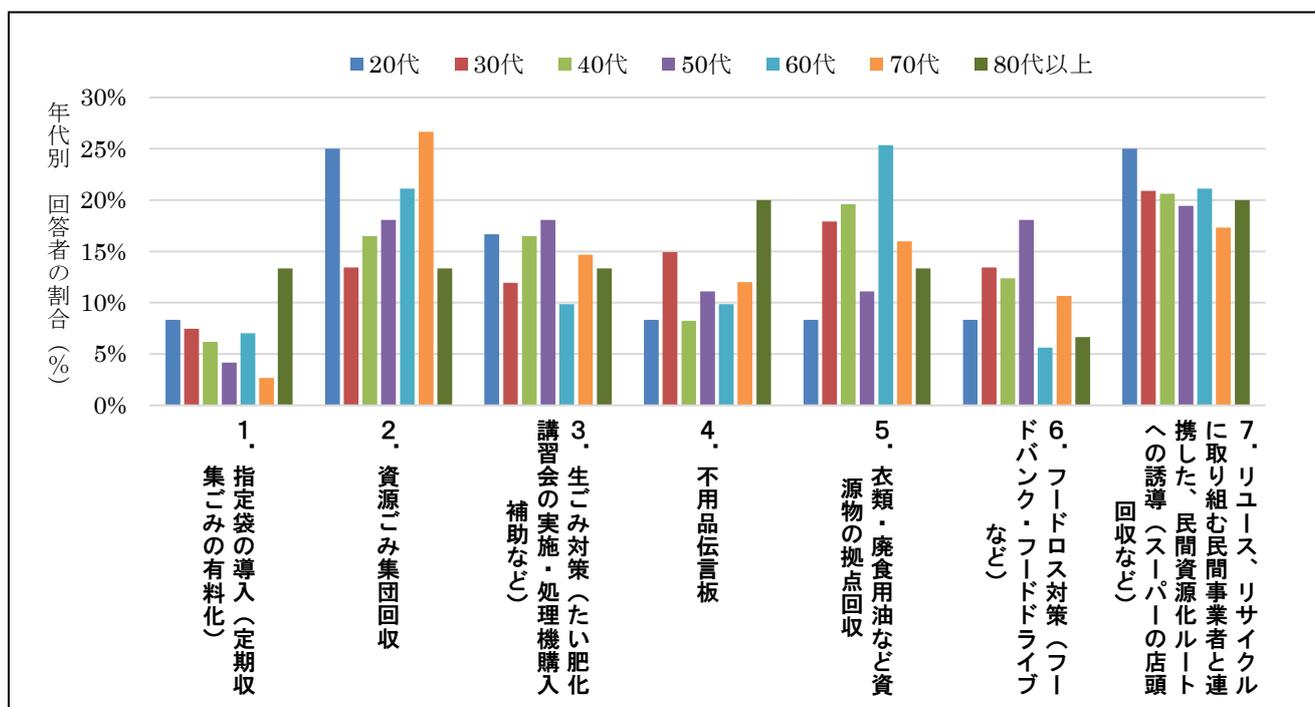
問10. 9で「6. その他」を選んだ方は具体的に理由をお答えください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・レジ袋をもらってもごみ袋として使うのでそれが環境問題につながっているのかわからない。ごみ袋がなくなっても結局100均でその分買っている人もいるし、それならレジでもらっても変わらないのでは？むしろレジ袋を1枚5円とかお店が得しているのでは？と思います。
- ・衛生面、洗うのが面倒（特に食料品で）汁漏れとか。
- ・もともと環境に影響しておらずむしろレジ袋業者を倒産に追い込み経済を停滞させている。
- ・レジ袋有料化は、まったく意味のない政策である。
- ・まだペットボトルを利用禁止にした方が効果があった。

問1 1. 有料化後、持込みごみ・戸別収集の大型ごみともに、例年の約3～4割程度にまで減少しました。また、有料化と直接関係のない定期収集のごみ量も微減傾向が続いています。ただ、1人1日当たりのごみ量・経費は全国平均を上回っており、持続可能なごみ処理を実現するためには、更にごみの減量を進める必要があります。そのために、今後どのような取組みが必要だと思いますか？最も有効だと思われるもの3つを選んでください。(3つ選択)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1. 指定袋の導入(定期収集ごみの有料化)	1人	5人	6人	3人	5人	2人	2人	24人
2. 資源ごみ集団回収	3人	9人	16人	13人	15人	20人	2人	78人
3. 生ごみ対策(たい肥化講習会の実施・処理機購入補助など)	2人	8人	16人	13人	7人	11人	2人	59人
4. 不用品伝言板	1人	10人	8人	8人	7人	9人	3人	46人
5. 衣類・廃食用油など資源物の拠点回収	1人	12人	19人	8人	18人	12人	2人	72人
6. フードロス対策(フードバンク・フードドライブなど)	1人	9人	12人	13人	4人	8人	1人	48人
7. リユース、リサイクルに取り組む民間事業者と連携した、民間資源化ルートへの誘導(スーパーの店頭回収など)	3人	14人	20人	14人	15人	13人	3人	82人



「7. リユース、リサイクルに取り組む民間事業者と連携した、民間資源化ルートへの誘導(スーパーの店頭回収など)」(82人)、「2. 資源ごみ集団回収」(78人)、「5. 衣類・廃食用油など資源物の拠点回収」(73人)などが、ごみ減量推進に必要な取組として多く挙げられています。

問12. 問11で記載のとおり、有料化は対象となったごみの減量に大変効果的です。そのため、全国で家庭系可燃ごみの有料化を導入し、ごみの減量を図っている市区町村は、全市区町村の6割を超えています。なかでも四国の有料化率は高く、愛媛県は9割に届く勢いです。もし、ゴミステーションに出すゴミ袋が、有料の指定袋になるとしたらどう思いますか。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・可燃ごみの有料化を導入することによって、ごみの減量になると思います。
- ・できるだけゴミの量を減らし、ゴミステーションに出す回数を減らす努力をすると思う。
- ・各家庭の意識は向上する。お金がかかるのは望まないが、仕方がないと思う。
- ・食品ロスをなくする努力を、より一層します。
- ・今は雑誌なども可燃ごみに出している人がたくさんいます。ゴミを分別して出すゴミを少なくしようとする人が増えるのでは？
- ・週2袋で月8袋は無料。それ以上はスーパー・コンビニで購入する。など最低限の無料分は残して有料化を進めていくべきだと思います。
- ・市道・県道の雑草も抜いたりする人もいると思うので、きちんと奉仕作業をしている人が損をしない様に考えていく必要があります。
- ・安価なら賛成です。
- ・ゴミ袋は購入しているので同じくらいの値ならいいと思うが、あまり高いものになると、いろんなものが値上げされている今、とても厳しくなると思う。
- ・なぜ指定になるといいのかメリットを知りたい。今のままだでも不便でない。
- ・2人家族で野菜くずは土に埋めたりと、工夫しているので、1回に捨てる量は少なく、袋のサイズが大小あればいいのですが。
- ・他県に住んでいる子ども(大学生)たちも指定袋を購入して、ゴミ出しをしているので、新居浜市はいつ指定袋になるのかなと思っていただけくらいです。今の社会でゴミ袋が指定有料袋になるのは仕方ないと思います。
- ・家族構成を考慮して無料配布するようにはした方が良いでしょう。
- ・ゴミの減量化を進める為にも有料化は必要だと思います。世界から見ればまだまだ遅れている。日本が変わる為にも市町村から徹底して市民の意識改革をしていくべきだと思います。
- ・有料化は家計に負担がかかるが、ゴミの減量化は大事な事なので有料化も賛成です。ただし、家計が助かる代案を考えて欲しい。
- ・特に変わらない。
- ・仕方ないと思うが売る側にも減量したものを発売するかレジで外箱を回収するボックスを設けるとか必要。
- ・レジ袋をゴミ袋に利用している家庭もあると思うので、指定袋になると代用できなくなるので、レジ袋の購入が減少しマイバック利用率が高くなると思います。
- ・仕方ないのでゴミ袋は購入するがゴミの量を減らす努力はあまりしないと思う。
- ・何でも有料化にしてしまったら不法投棄が増える気がする。
- ・皆さんがゴミを減らし地域の美化を保全する意識が増えます。結果的にゴミのポイ捨てなども減り、街の景

観も保たれると思います。そうすると、ニューヨークの街並みや割れ窓理論のように新居浜の治安や青少年育成もよりはかどるのではないのでしょうか。

- ・個人的には祭りの後のゴミの散乱具合が情けなく思います。担き夫のタバコポイ捨てなど。太鼓祭りのさしあげの評価に【運行中の環境保全を意識しているかどうか】も項目に入れて守れてなかったら大幅に減点してはどうですか。
- ・有料化もやむを得ないと思っています。有料化とする場合、自治会員と非自治会員でゴミ袋の有料化価格に大差をつけてほしいと思っています。
- ・ゴミ袋の有料化と自治会加入率の減少対策をうまくリンクさせる方策が必要だと思います。早くやりましょう。
- ・過剰包装やバック入りの品物が多く困っています。我が家は生ごみは出来る限りコンポストを利用して、畑で処理しますが、現在お勤めの方が多く、バック弁当やお惣菜から出て、きっと困っています。ゴミ減少が一番大事だと思いますが、どうすれば減量することができるのでしょうか。人口の割に多いのであれば、マイバックより問題でしょうか？
- ・ゴミ袋有料の値段がいくらになるかで反対、賛成は大きくかわるのではないのでしょうか？それと有料になるとしたらなぜ有料にするのか、市民が納得のいく理由であるか、だと思います。
- ・新しい袋を作るという無駄、袋を作る事業者が儲けを、・・・役人が考えそうな組織拡大がでてきていると。
- ・ゴミが増えてるのに減量されてると書いてある矛盾に気づいた方がよい。増えてるのに減量。この増えた分のゴミがどこに行っているかそっちの方を調べてからだと思う。
- ・家庭で貯め込んだり、不法投棄のおかげでゴミは減っていると認識しているならそれは減ってないし、スーパーとかの資源回収を計算に入れてないならそれもおかしい。
- ・有料化するのならゴミの分別を大雑把にするべきだ
- ・有料化はやむを得ないと思われませんが、指定袋の値段が気になります。不法投棄をこれ以上増やさないために適正な値段を検討して下さい。
- ・自治会からでるごみは、無料にしてほしいです。自治会館のゴミとか、ボランティアで持って帰ってくれている方に迷惑がかかります。
- ・もともとごみステーションに出せないのも何とも言えませんが、袋を有料化するのなら自治会未加入の人も出せるごみステーションや、戸別収集してほしい。実際地区によっては各家庭前に出せば収集してくれるところがあり不公平と思う。自治会は強制加入ではないし、市税をはらっているのが権利としてごみが出せるはず。自治会未加入によつての自治会員からの嫌がらせや、ごみを出していないのに出すなや、何日までに加入しなければ出させないという手紙が時々入っていて苦痛。ごみによって自治会から苦痛を味わって、その上ごみ収集に不便があるのは同じ税金を支払っている市民として不快。片方の言い分だけの実行を行う新居浜市はもっと改善すべきと思う。
- ・ゴミ袋を有料化すると、ゴミ袋に詰めてごみステーションに出すごみの量は減ると思います。しかし、家庭から出るごみの量は基本的には変わらないと思われます。すなわち生活仕方そのもの変わらないとごみの発生量は減らないと思います。従って、ゴミ袋に詰めて出されるごみの量が減ると、その減った量は家庭内に蓄積されるか、何らかの方法でリサイクルされるか、不法投棄等が考えられます。こういった観点からは非、市として有料化によるごみ減量に頼ることなく、市民へのごみ発生を少なくする啓蒙活動や市民全体で

統一テーマを掲げて取り組む具体的なごみ減量の市民運動等の展開が求められると思います。

- ・現在、自治会のごみステーションに出す人達の内、自治会加入者であれば種々対策を講じてもほぼ問題なく対応できると思いますが、自治会未加入者の場合、自治会の了解なしにごみを出している人達がかかり見られます。それらの人達は有料の指定袋への対応はしてもらえないだろうと考えられます。これらの人達への対応をどうするか、ということが最も大きな課題であろうと思います。現在自治会未加入者は深夜の、且つ自治会の者の目の届かない時間帯にごみを捨てており、自治会のルールを無視してごみを捨てています。この人達は、おそらく有料の指定袋への対応はせずにごみを捨ててしまうと思われま。
- ・一般的に家庭ごみの有料化は減量化に有効と言われていますが、有料化だけではなく市民の利便性を考慮した施策を同時に実施する自治体が多いようです。例えば、高齢者家庭のゴミ出し支援、ゴミステーションの整備、リサイクル促進など。戸別収集を始めた自治体もあるようです。また有料化した料金は別会計のような形でプールして、ほかのごみ対策の経費、処理センターの整備や更新の積み立て、その他の環境政策など市民に見える形で運用する必要があると考えます。何れにしても、市民と行政が協力してごみ減量化に取り組むことが重要だと思います。
- ・ゴミ袋購入と平行して、エコに取り組んだり、SDGsなどの取り組みを何かポイント制にして、そのポイントをためたら、ゴミ袋と交換できる制度を作ると、無料でゴミ袋を得る為に頑張る人も出てきて、良いのではないかと。
- ・今はまだ過去より保存していたスーパー系のレジ袋が大量にあるし、現在でも無料のレジ袋をもらえるスーパーもあるので、有料の指定袋は2～3年後にしてほしい。
- ・農家の草むしりのごみ等は有料化になれば、たくさんいるので大変です。その他剪定の木くず等、袋をたくさん使うので有料化になれば経済的に大変です。
- ・市住の独居老人は、家の中にゴミを溜めると思います。反面今より一般家庭のゴミは減るかもと思います。
- ・今回の持ち込みゴミ有料化はある程度理解ができるが、なんでも有料化の考えは賛同はできない！市の経費の削減、市会議員の定数を減らす、色々な改善後に市民に負担をお願いするのが筋道だと思う！
- ・リサイクルやリユースはできるものはよいが、日常の生活で出るゴミは減らしようがないため、難しい。
- ・指定袋以外のナイロン袋を使用しているゴミ捨てができなくなると、ナイロン袋がゴミとして捨てられるのでゴミの量が増えると思う。違った方法が良い。
- ・ごみを出すにしても袋を無駄にしたくない。今でも出すごみの量によって袋のサイズを考えている。
- ・有料化になっても、最低限ごみは家庭から出るので、劇的にはごみの量自体は減らないかなと思う。
- ・ごみ袋が有料化になった場合、ほとんどの人はルールを守って指定ごみ袋で搬出すると思うが、一部有料袋を使わず、ごみを出す人がいて、ごみステーションに頻繁にごみが放置されるようになることも想定して、その対策を講じてから実施して欲しい。
- ・袋が高いのは市民から不満はでる。物価が上がっている。非課税の人にばかりお金を渡し、中途半端な所得の人が一番苦しいと思う。
- ・①各地域のごみステーションの管理が大変（指定袋外の持ち込みの対応）→しかし、ルールが決定すれば徐々になくなるかな？
- ②有料の指定袋を導入している市町村の問題点についての情報を入手すると共に市民に公開してはどうか。
- ③清掃センターへのゴミ持ち込みが有料化してすぐにゴミ袋が有料化となると、市民の納得がいかない様な

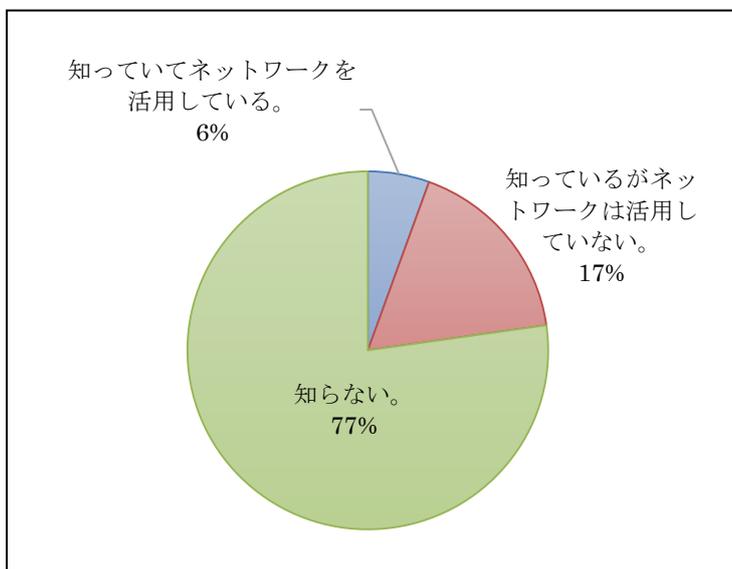
気がします。②についての情報を公開等する中で進めてはどうかと考える。またゴミ処理に係る経費、費用について理解を得る中で進める必要がある。

- ・ごみステーションに出すゴミ袋（有料）以外のゴミ袋で出す人もいると思うので、各自治会の負担大になる。
- ・困る。何もかもが値上がりしている中で日常生活で欠かせない物の値付けについては慎重になってほしい。他の所でもやっているからしよう、ではなく、他がしているけれど新居浜は他の部分を見直してお金取りません！という方が宣伝になりませんか？新居浜市も他の所と同じなのですか？理由は何が本音ですか？管理にかかるお金がかかるから取りたいのですか？ごみの減量をしたから有料化？ごみの減量化のための方法は他に実施しているのですか？お金を取り始めてから不法投棄は増えていませんか？有料化して浮いたお金で他は何をしますか？市民に説明して納得してもらえますかね？
- ・絶対にやめてほしい。大学で一人暮らしを始めて3年ぐらいで指定袋になったが、大・小（250円・150円/10枚入り）で大でもその辺の小の袋より小さかった。いちいち買いに行くのも面倒。あんな小さい袋が大とかあり得ない。ごみが多いと入らなくて困るし、少ない時は隙間ができ過ぎてもったいない。次にしようと思っても生ごみを夏場に用事でいない暑い部屋に置いておくとかありえない。周辺の市は米袋みたいな入れにくくて口も縛れないような変なゴミ袋の所もあったし、思い出すだけでも腹が立つ。缶を入れる燃えないごみの袋はいらないし、（種類別にカゴに入れるためはいらない）持ち込みしないし、大型ごみも電化製品が壊れた時以外買うときに人の20倍くらい悩んで買うので（一生使うつもりで）有料化になっても変化なし。（捨てないから）
- ・絶対反対！
- ・困ります。市販されている安いゴミ袋よりもっと安くて、どこでも購入出来て、購入枚数に制限がないのなら考えてもいい。
- ・最近ごみ一部有料化になったばかりなので、そうなって欲しくない。生活にストレスがでそうで、ポイ捨てや不法投棄も増えると思う。スーパーやガソリンスタンドで持ち込みごみを捨てたりとかも多くなりそう。でも、袋を買うことによってごみが捨てれるのならば、いずれは仕方のないことなのかも思う。
- ・ゴミ袋に幅のある状態で慣れているので、正直不便になると感じる。
- ・ゴミを減らす意識は大切だが、お金はかけられない。
- ・リサイクルや、回収してもらえらるなら、捨てずにそちらに不用物を出すことはできる。
- ・本当に減らしたいなら、スーパーで購入する時に既にゴミを減らす様に指導してほしい。例えば、野菜や果物はプラスチックのネットをかぶさず、パックにも入れず、バラ売りにしておくとか。切り身も、プラスチックのパックに入れずトングでビニール袋に入れるようにするとか。
- ・試験的にそういう取り組みをしてくれる店を市政便りなどで募集し、実際取り組みが始まったら、内容についてまた市政だよりなどで広報して利用を促すようにしたら良いと思う。
- ・取り組みは良いかもしれませんが、色々急にやると反発する人が増えると思います。
- ・持込が有料になり、我が家はごみを溜めるようになりました。ゴミステーションに出すゴミ袋くらいせめてお金をとるのをやめてほしい。
有料化するならゴミ廃棄税でもとって、なんでもゴミステーションに捨てられるようにしてほしい。
- ・持込ごみの有料化には今でも不満をもっています。

- ・指定ゴミ袋がないのが新居浜市の良いところだと思っているので悲しい。それよりもゴミの分別を細かくすることが燃えるゴミの減量につながると思います。
- ・資源ごみ、特に雑紙を分別することによって燃えるゴミがかなり減りました。少しの意識で変わると思うのもっと呼びかけをして分別意識を高めてほしいです。
- ・袋を購入するのが面倒くさい、有料であることに抵抗を感じる。
- ・購入するための負担が増える代わりに、市民税等が減るなら良い。
- ・有料化にいたる経緯をきちんと説明してもらいたいと思う。
- ・他市の有料化率を理由に導入したと、がっかりします。

問 1 3. 新居浜市では、3 R（発生抑制・再使用・再生利用）に取り組む事業者などの情報を登録し、市民のみなさまに周知することで効率的にごみの減量化・再資源化が図られる「にいほま 3 R ネットワーク」の普及を進めていますが、ご存知ですか。（1つ選択）

1. 知っていてネットワークを活用している。	8 人
2. 知っているがネットワークは活用していない。	25 人
3. 知らない。	112 人
合 計	142 人



「3. 知らない。」（112人）と答えた方が最も多く、約8割の方が知らないという結果になりました。ネットワークを知っていて活用している人は全体の6%でした。

問 1 4. 現在のごみの分別ルールで、変更したほうがよいと思う点があればお答えください。（自由記入）

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・ペットボトルの回収もポイントがつく回収機をお店に置いて欲しい。
- ・大型ごみが持ち込み最低 500 円からになりましたが、50 k g も持っていかないので損してる気になります。せめて 30 k g 300 円からに変更できないでしょうか？宇和島市はそうです。
- ・今でも分別の種類は多くなっている。プラゴミ等は自治会の集積所に回収されない物が出されている。（自治会に入会してない方と思われる）ゴミカレンダー等の分別を理解していないか、見ていない。（カレンダーが配布されていない）
- ・かさが大型ゴミになり、持ち込まないと捨てられないため、かさはよく壊れて使えなくなるので、回収してほしいです。

- ・まず分別ルールがよくわかってない。なんとなくで出しているものが多い。小学校とかで、ゴミの分別学習をしていくべきだと思う。子どもが学習すると家庭にひろまっていく。わからないのですべて燃えるごみに出しているというのもよく聞く。
- ・ルール変更は必要ないと思いますが、ゴミステーションのカラスや獣害が出ない様なフェンスやアルミボックスを（もっとキレイに）増設することを一番に進めていくべきだと思います。
- ・ゴミの分別を細かくして、プラや紙などきちんと資源として回収して、活用していくべき！！今は、資源として回収されていないので、ゴミの排出量が全国平均を上回っているのだと思います。全国の市町村には、分別をすることで排出量を減らすことに成功しているところもたくさんあるので、不可能ではないはずです。
- ・燃えるゴミの時ネットをかぶせているだけなので、鳥が来てゴミを散らかしている時があります。所々に設置していますが、ボックス型のふたありを作してほしいと思います。
- ・不燃ごみ 30cm以下から40cmまでにしてほしい。ほんの少しオーバーするものが案外あり、切にお願いします。
- ・燃えるものはなるべく燃えるゴミにした方が良く。カップ麺の容器やパックなど汚れをとるのに時間がかかるものは燃やした方が良くと思うから。
- ・仕事で参加できないので海のごみ拾いのイベントをもっといっぱいやって欲しい。
- ・もっとわかりやすい分別ルールをお願いします。
- ・スプレー缶の回収は別にした方が良くと思う。（スプレー缶、ライター等は捨て方が難しい。みんな穴を開けるか、またライターは最後まで使い切るのが難しい為使えないライターが大量に家にたまっている為。）
- ・火災報知機の電池は火災報知機を全戸必要になっているにも関わらず、ゴミの集積場（観音原）でさえ取り扱ってもらえないので、なんとかしてほしい。
- ・分別ルールじゃなくて、集める時間を夜にするとか、（福岡市が夜10時ぐらいだった）昼動いている人が多いので夜のほうが集めやすい。
- ・友達が言うには新居浜市は細かいと・・・でも私は慣れているので思わない。
- ・分別ルールについては特にありませんが、生ゴミを家庭でコンポストや処理機でほぼ処理している家庭にあかがねポイント贈呈とかがあれば楽しいかなと思った。
- ・ゴミステーションの管理は自治体に委ねているようだが、地区ごとにいろんな問題がある。市はもっと積極的に統括してはどうか？
- ・瓶の金属製ふたの分類見直し（缶の金属製ふたは缶になっている。びん・缶は一緒に処理している）
- ・汚れたプラスチックは燃やすゴミと聞いたが、判別がわからない時もある。
- ・ある自治体で「燃えるゴミ」の呼称を「燃やすしかないゴミ」と変更したニュースを見ました。市民の意識改革にもつながるので、「燃やすしかないゴミ」と呼称変更しては如何でしょうか？
- ・燃えるゴミをもう少し細分化した方が良く思う。
- ・プラスチックゴミがあるのにサッカーボール、バック、靴などが燃えるゴミなのが疑問。子供のおもちゃなどほとんどがプラスチックなのに燃えるゴミとは理解しがたい。
- ・布団とかの回収BOXがあれば嬉しい。

- ・変更する時は一斉に周知して欲しいです。
- ・持ち込みごみ、個別収集の大型ごみの一部有料化でなく、全ごみに対して有料化し、費用の負担を広く安くする事が有料化の本来のあるべき姿と思います。
- ・容器包装以外の一般プラスチックごみは、早期に分別回収に移行していただきたい。市民のプラスチック資源循環と脱炭素への意識改革につながると思います。
- ・廃油回収の導入。県の指定の回収場所では不便なので市で行ってほしいです。
- ・衣服は、相当きれいな状態でなければ、送られた先の国でも需要がなく、ゴミになるとのこと。
- ・昔と違って高機能焼却炉なら多少は燃やせると思ってるんですが実際どうなんでしょう。
- ・分別品目が多いようにおもいます。もう少しまとめてもらえればありがたいです
- ・ペットボトルや缶のリサイクルをどこでやっているか告知しては？
- ・ごみを捨てるためのナイロン袋を、少しでも削減出来るような分別がよいと思う。
- ・30cm以下の大きさに切断できる道具を、ゴミ収集場所に備えてくれるといいと思う。
- ・ごみ収集指定日以外に放置する人が後を絶たない。通報→市 or 公共機関からの警告等できないか？罰則制度も必要か？
- ・カラス、野良猫等のゴミ引き出し・散乱が頻発している。それを防止するための容器（かご等）市で選定・配布できないか？
- ・割れた食器、鍋、包丁、有害ごみなどを出せる日が少ない。もっと回数を増やしてほしい。
- ・リユースできるものを出す日があってもいいと思う。各人がリユースできると思うものを出して市が活用できないものか。
- ・不用品伝言板は一度利用したが、まったく反応がなかった。もっと目立つようにしてほしい。
- ・「布類」というくくりは、わかりづらいのと、古着屋さんを持ち込む状態(洗濯済み)でゴミ回収というのがどうも納得しにくい感じがするので、変えるのが良いのではと思います。
- ・自治会に加入していない人のゴミ収集場所の利用を検討したほうがよいと思う。(市政だより等でのゴミ収集ルール等が十分に徹底されない)
- ・回収カレンダーについて。隔週で回収のごみの日が祝日の場合、1ヶ月空いてしまう。前後にずらすとか、翌週にするとか、長く空かないようにしてほしい。

<まとめ>

今回のアンケートは、令和4年10月から持込みごみ・戸別収集の大型ごみが有料化され、市民のみなさまの意識や行動に変化があったかどうかを把握し、今後のごみ減量施策の参考資料とするため実施しました。

調査結果として、これまで清掃センターへごみを持ち込んだことのある人は8割を超えています。有料化後の持込みは、家の大掃除・片付けを急ぐ必要があった、大量に剪定くずが出た等、必要に迫られての理由によるようです。有料化後の行動の変化としては、「何も変わらない」方が一定数おられますが、多くの方は、一定量溜めてから捨てるようにしたり、買い替えを控え長く使用するようになった等、ごみの減量を意識した行動の変化が見られています。

一方で、当市ではレジ袋削減対策を進めていますが、買い物でレジ袋を購入しない、またはほとんど購入しないという方は7割という結果となり、マイバッグ持参の徹底が進んでいないことが分かりました。レジ袋の有料化そのものに反対の声もあり、普段からマイバッグを使わない方にご理解いただくためにどうしたらよいかが課題といえます。

今後更にごみの減量を進めるために必要だと思う取組みについては、多くの方がスーパーの店頭回収など民間資源化ルートへの誘導を挙げられました。

新居浜市が普及を進めている「にいはま3Rネットワーク」については、「知らない」と答えた方が約8割という結果になり、周知方法の工夫が必要だと分かりました。

有料指定袋の導入、ごみの分別ルールについては、市民のみなさまのごみに対する高い関心が伺えるご意見を多数いただきましたので、今後のごみ施策への参考にさせていただき、ごみ減量の推進に努めてまいります。

(担当課：廃棄物対策課)



©NPO 法人新居浜まちゆり隊